

# 株主の皆様へ

第139期 中間報告書

2016年4月1日から2016年9月30日まで



株式会社 豊田自動織機

TOYOTA INDUSTRIES CORPORATION

(証券コード 6201)



取締役会長  
豊田 鐵郎

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。第139期中間報告書をお届けするにあたり、ごあいさつ申し上げます。

世界経済は、好調が続いていた米国経済にも減速が見られ、全体としては停滞感が広がっております。こうした情勢のなかで、当社グループは品質第一に徹してお客様の信頼にお応えしますとともに、各市場の動きに的確に対応し、商品ラインナップの拡充や積極的な販売活動に努めてまいりましたが、円高影響により、当第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日から9月30日までの6ヵ月間）の業績につきましては、減収減益となりました。

中間配当金につきましては、前期の中間配当金と同額の、1株につき60円とさせていただきます。

今後の世界経済につきましては、新興国の一部で回復が見込まれる一方、英国のEU離脱問題が与える影響などにより、総じて不透明な状況が続くと思われます。こうしたなか、当社はより強固な経営基盤を築き、企業価値の一層の向上に向け、グループ総力をあげて経営課題に取り組んでまいります。

また、3E（Environment, Ecology & Energy）をキーワードに技術開発を進める一方で、生産技術での差別化やIoTの活用によるビジネスモデルの革新にも取り組み、世界中のお客様が求める魅力ある商品をタイムリーに投入していきます。さらに、マーケットイン・カスタマーインの視点で新たな成長の芽を育て、事業化をめざしてまいります。こうした活動を通じて、今後も中長期的に拡大が見込まれる自動車および産業車両をはじめとする各市場において、事業を継続的に成長させることにより、2020年ビジョンに示しました「世界の産業・社会基盤を支え、豊かな生活と温かい社会づくりへの貢献」に努めていきます。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援とご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

|             |                       |                              |                      |                                            |
|-------------|-----------------------|------------------------------|----------------------|--------------------------------------------|
| 表紙の写真       |                       |                              |                      |                                            |
|             | 世界シェアNo.1商品           |                              |                      |                                            |
|             | カーエアコン用コンプレッサー        | フォークリフト                      | エアジェット織機             |                                            |
| RAV4/ハイブリッド | 電動コンプレッサー<br>新型プリウス搭載 | 燃料電池フォークリフト<br>日本初2016年11月発売 | JAT810<br>優れた信頼性と生産性 | 上：新型プリウス向け<br>エレクトロニクス製品<br>下：GD型ディーゼルエンジン |

## 連結業績の概況

当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期を275億円（2％）下回る1兆784億円となりました。利益につきましては、グループあげての原価改善活動の推進、減価償却費の減少などがありましたものの、為替変動による影響、人件費の増加に加え、売上構成の変動などにより、営業利益は前年同期を118億円（17％）下回る582億円、経常利益は前年同期を153億円（15％）下回る843億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期を70億円（10％）下回る609億円となりました。1株当たり四半期純利益は前年同期を22円下回る194円、また1株当たり純資産は前期末を206円下回る6,275円となりました。

通期の業績予想につきましては、連結売上高2兆2,000億円、営業利益1,200億円を見込んでおります。なお、当第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ、経常利益1,730億円、親会社株主に帰属する当期純利益1,190億円にそれぞれ修正しております。

為替レートにつきましては、通期で1USドル103円、1ユーロ114円を前提としております。

2016年11月

取締役会長 豊田 鐵郎      取締役社長 大西 朗

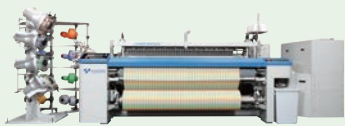
| 目次         |     |
|------------|-----|
| 株主の皆様へ     | 1   |
| 連結業績の概況    | 2   |
| 事業別の概況     | 3-4 |
| 連結決算       | 5-6 |
| トピックス      | 7-8 |
| 株式の状況      | 9   |
| 会社の情報      | 9   |
| 株式についてのご案内 | 10  |
| 連結貸借対照表の概要 | 5   |
| 連結損益計算書の概要 | 6   |
| 中間配当について   |     |



取締役社長  
大西 朗

繊維機械

繊維機械部門におきましては、織機は増加したものの、紡機が減少し、売上高は前年同期を26億円(8%)下回る285億円となりました。



▲ エアジェット織機 JAT810

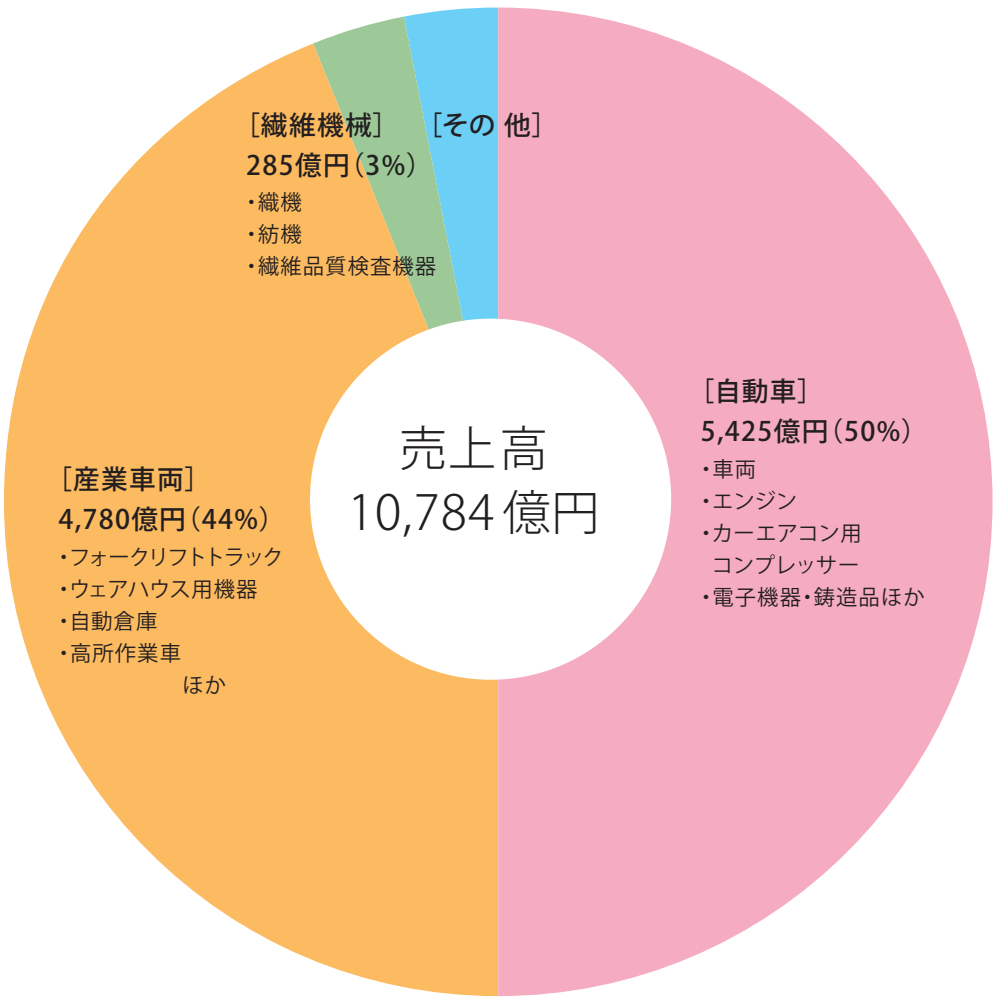
産業車両

産業車両部門におきましては、英国のEU離脱問題による影響や米国の金融政策などの要因により市場の不透明感が高まりました。こうしたなか、当社では、商品力や販売ネットワークを強みに各地域で積極的な拡販に取り組みました。この結果、主力のフォークリフトトラックの販売台数は欧州を中心に増加したものの、為替変動による影響があり、売上高は前年同期を345億円(7%)下回る4,780億円となりました。



▲ 電動フォークリフト「ジェネオエコア」

第2四半期 売上高構成 ( )は構成比



自動車

自動車部門におきましては、売上高は前年同期を373億円(7%)上回る5,425億円となりました。

このうち車両につきましては、ヴィッツ・RAV4の販売台数は減少したものの、RAV4にハイブリッド仕様が追加されたことにより、売上高は前年同期を454億円(21%)上回る2,651億円となりました。

エンジンにつきましては、KD型ディーゼルエンジンは減少したものの、GD型ディーゼルエンジンが増加したことにより、売上高は前年同期並みの838億円となりました。

カーエアコン用コンプレッサーにつきましては、販売台数は欧州をはじめ北米、日本、中国、その他の各地域で増加したものの、為替変動による影響があり、売上高は前年同期を82億円(5%)下回る1,638億円となりました。

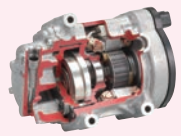
電子機器・鋳造品ほかにつきましては、鋳造品は減少したものの、電子機器が増加し、売上高は前年同期並みの296億円となりました。



▲ RAV4/ハイブリッド



▲ GD型ディーゼルエンジン



▲ カーエアコン用電動コンプレッサー



▲ DC-DCコンバーター

連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)

|                 | 前期末<br>2016年3月31日現在 | 当第 2 四半期末<br>2016年9月30日現在 | 増減       |
|-----------------|---------------------|---------------------------|----------|
| 資産の部            |                     |                           |          |
| 流動資産            | 1,257,226           | 1,170,142                 | ▲87,084  |
| 固定資産            | 2,941,970           | 2,798,330                 | ▲143,640 |
| 資産合計            | 4,199,196           | 3,968,472                 | ▲230,724 |
| 負債の部            |                     |                           |          |
| 流動負債            | 673,636             | 656,470                   | ▲17,166  |
| 固定負債            | 1,411,611           | 1,273,594                 | ▲138,017 |
| 負債合計            | 2,085,248           | 1,930,064                 | ▲155,184 |
| 純資産の部           |                     |                           |          |
| 株主資本            | 934,260             | 968,579                   | 34,319   |
| その他の<br>包括利益累計額 | 1,102,547           | 993,211                   | ▲109,336 |
| 新株予約権           | 6                   | －                         | ▲6       |
| 非支配株主持分         | 77,133              | 76,616                    | ▲517     |
| 純資産合計           | 2,113,948           | 2,038,407                 | ▲75,541  |
| 負債純資産合計         | 4,199,196           | 3,968,472                 | ▲230,724 |

(注) 産業車両の販売金融事業に関する「長期貸付金」および「リース投資資産」について、固定資産に計上していましたが、当第1四半期より流動資産に計上することに変更しております。なお、前期末も同様に組替し、数値を変更しております。

連結損益計算書の概要 (単位：百万円)

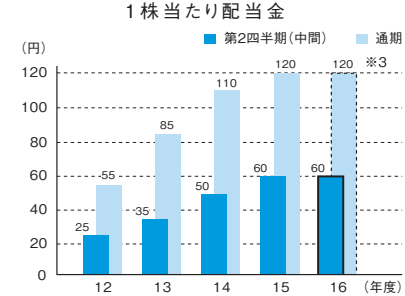
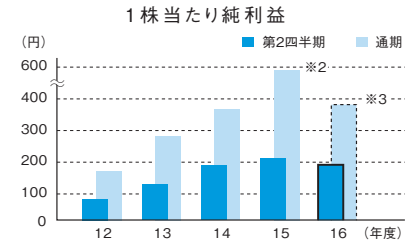
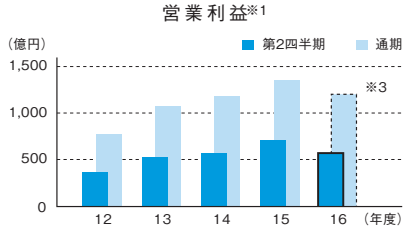
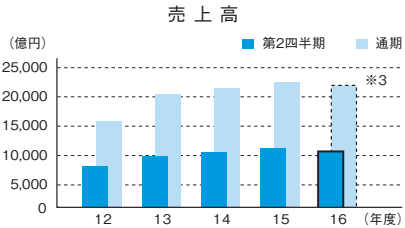
|                      | 前第 2 四半期<br>2015年4月1日から<br>2015年9月30日まで | 当第 2 四半期<br>2016年4月1日から<br>2016年9月30日まで | 増減      |
|----------------------|-----------------------------------------|-----------------------------------------|---------|
| 売上高                  | 1,105,951                               | 1,078,430                               | ▲27,521 |
| 営業利益                 | 70,041                                  | 58,217                                  | ▲11,824 |
| 営業外収益                | 40,594                                  | 36,632                                  | ▲3,962  |
| 営業外費用                | 11,020                                  | 10,544                                  | ▲476    |
| 経常利益                 | 99,614                                  | 84,305                                  | ▲15,309 |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 | 67,979                                  | 60,979                                  | ▲7,000  |

(注) 当第1四半期より、産業車両の販売金融事業の営業外金融収支を営業内へ組替しております。なお、前年同期も同様に組替し、数値を変更しております。

中間配当について

2016年10月28日開催の当社取締役会決議により、2016年9月30日の最終の株主名簿に記載もしくは記録された株主または登録株式質権者に対し、次のとおり中間配当金をお支払いします。

| 中間配当金    | 効力発行日ならびに支払開始日 |
|----------|----------------|
| 1株につき60円 | 2016年11月25日    |



※1: 2016年度より、産業車両の販売金融事業の営業外金融収支を営業内へ組替しております。なお、前年度も同様に組替し、数値を変更しております。  
※2: 2015年度は、子会社株式の売却に伴う特別利益を計上しております。  
※3: 2016年度の通期業績および年間の配当金については見込みです。

## 1. 産業車両事業で商品ラインナップとサービスを拡充し、お客様に最適なソリューションを提案

当社は産業車両事業において、お客様のニーズにいち早く対応し、幅広い商品と充実したサービスの提供に努めています。

2016年8月には、新クリーンエンジンや、新技術の排出ガス後処理装置を採用し、力強さと環境負荷低減を両立させた大型の10～23トン積ディーゼルエンジンフォークリフトを発売しました。これにより業界で初めて、最新の排出ガス規制に適合したディーゼルエンジンフォークリフトの全車種が揃いました。

また、2016年9月、リーチタイプ電動フォークリフト「ジェネオR」に日本初のリチウムイオンバッテリーを搭載したオプション車を販売開始しました。ランニングコストや充電時間を大幅に低減するほか、2016年3月より販売開始したテレマティクスサービス（稼動管理システム）「TOYOTA T\_Site」を標準搭載しているため、車両やオペレーターごとの走行・荷役時間、バッテリー使用状況、車両への衝撃など、物流コストや安全管理の改善につながる情報の把握が可能になります。

さらに水素社会の実現に向けて、2016年11月には日本初となる燃料電池フォークリフトを販売開始します。稼動時にCO<sub>2</sub>などを排出しない優れた環境性能と、わずか3分程で燃料充填が完了する高い利便性を誇り、新たなフォークリフトとして将来を期待されています。

当社は、今年でフォークリフト発売60周年、物流システム発売30周年を迎えました。また、これまでの取り組みをお客様にご支持いただき、国内では、年間販売台数50年連続首位の座を堅持することができました。この節目に、2016年9月に東京で開催された「国際物流総合展2016」に当社では過去最大の規模で出展し、新商品や物流改善の取り組みなどをご紹介します。

今後も業界のリーディングカンパニーとしてお客様ごとに最適なソリューションのご提供に努めて、お客様の物流効率化に貢献していきます。



▲ リチウムイオンバッテリー搭載  
リーチタイプ電動フォークリフト「ジェネオR」  
(テレマティクスサービス「TOYOTA T\_Site」を標準搭載)



▲ 国際物流総合展2016の当社ブース

## 2. 人とくるまのテクノロジー展2016に出展

当社は2016年5月に横浜市で、6月には名古屋市で、「人とくるまのテクノロジー展2016」に出展しました。「Be Innovative 環境技術力で、もっといい未来へ。」をテーマに、トヨタ自動車の新型プリウス向け電動コンプレッサーやエレクトロニクス商品、ランドクルーザープラド向けのGD型ディーゼルエンジンなどを展示し、最先端の環境技術をアピールしました。なお、GD型ディーゼルエンジンは、これまでの国内生産に加えて2016年3月より、インドにおけるエンジン生産子会社トヨタインダストリーズ エンジン インディア(株)でも生産を開始しています。

地球環境の保護と持続可能な社会の実現に向けて、自動車技術の研究と商品の開発に今後も取り組んでいきます。

## 3. 第六次環境取り組みプランを策定

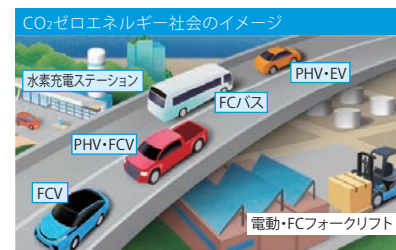
当社は、地球と調和した豊かな暮らしを実現する社会への貢献をめざしています。2016年3月には、2050年のCO<sub>2</sub>ゼロ社会を見据え、2016年度から2020年度までの5年間の活動計画である「第六次環境取り組みプラン」を策定しました。

1993年に第一次環境取り組みプランを策定して以降、環境保全に積極的に取り組んでおり、2015年度が最終年となる第五次環境取り組みプランにおいては、掲げたすべての活動項目において目標を達成しました。

環境性能を高めた商品の開発はもとより、生産や物流での効率改善や資源の有効活用、グローバル環境マネジメント体制強化などの取り組みを促進させるために、今後もグループ全体で取り組んでいきます。



▲ 人とくるまのテクノロジー展2016の当社ブース



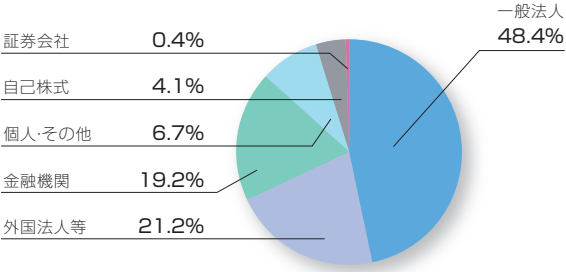
▼ CO<sub>2</sub>ゼロエネルギー社会に貢献する当社の主な車載製品

- ・ 燃料電池周辺機器
- ・ カーエアコン用電動コンプレッサー
- ・ 電動パワートレイン
- ・ DC-DCコンバーター
- ・ モーター・インバーター など

株式の状況（2016年9月30日現在）

|          |                                       |
|----------|---------------------------------------|
| 発行可能株式総数 | 1,100,000,000株                        |
| 発行済株式総数  | 312,596,928株<br>(自己株式 13,243,712株を除く) |
| 株主数      | 17,929名                               |

所有者別株式の状況



会社の情報（2016年9月30日現在）

|       |             |         |                                                |
|-------|-------------|---------|------------------------------------------------|
| 設 立   | 1926年11月18日 | 従 業 員 数 | 連結 52,094名、単独 13,714名                          |
| 資 本 金 | 804億円       | 本社所在地   | 〒448-8671 愛知県刈谷市豊田町2丁目1番地 TEL 0566-22-2511（代表） |

|         |         |
|---------|---------|
| ■取締役    |         |
| 取締役会長   | 豊田 鐵 郎  |
| 取締役社長   | 大 西 敏 朗 |
| 取締役副社長  | 佐々木 一 衛 |
| 取締役副社長  | 古 川 真 也 |
| 取締役副社長  | 鈴木 雅 晴  |
| ■監査役    |         |
| 常勤監査役   | 小 河 俊 文 |
| 常勤監査役   | 野 崎 晃 平 |
| ■執行役員   |         |
| 専 務 役 員 | 佐々木卓夫*  |
| 専 務 役 員 | 大 西 敏 文 |
| 専 務 役 員 | 大 塚 幹*  |

|         |           |
|---------|-----------|
| ■執行役員   |           |
| 取締役     | 佐々木卓夫     |
| 取締役     | 大塚 幹      |
| 取締役     | 山本 卓      |
| 取締役     | 隅 修三      |
| 取締役     | 山西健一郎     |
| 取締役     | 加藤光久      |
| 監査役     | ハスニーガンマルス |
| 監査役     | 伊地知隆彦     |
| 監査役     | 水野明久      |
| 専 務 役 員 | 山本 卓*     |
| 専 務 役 員 | 福永 恵一     |

\*取締役を兼任

大株主の状況

| 株 主 名                     | 持株数(千株) |
|---------------------------|---------|
| トヨタ自動車株式会社                | 76,600  |
| 株式会社デンソー                  | 29,647  |
| 東和不動産株式会社                 | 16,291  |
| 豊田通商株式会社                  | 15,294  |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)   | 10,069  |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 7,949   |
| 日本生命保険相互会社                | 6,580   |
| アイシン精機株式会社                | 6,578   |
| あいおいニッセイ同和損害保険株式会社        | 4,903   |
| 豊田自動織機従業員持株会              | 4,134   |

(注)当社は、自己株式(13,243千株)を所有しておりますが、上記の大株主より除いております。

株式についてのご案内

|                    |                                                                                |
|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| ■ 事業年度             | 4月1日から翌年3月31日まで                                                                |
| ■ 定時株主総会           | 6月                                                                             |
| ■ 配当金支払株主確定日       | 3月31日<br>なお、中間配当を実施するときは9月30日                                                  |
| ■ 株主名簿管理人・特別口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社                                                                  |
| ■ 上記連絡先            | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部<br>〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号<br>TEL 0120-232-7111(通話料無料) |

単元未満株式買取・買増制度のご案内

当社の株式は1単元が100株となっており、単元未満株式（100株未満）については市場で売買できません。  
ご所有の単元未満株式の売買をお考えの場合は、以下の制度をご利用ください。  
●単元未満株式**買取**制度 単元未満株式を**当社にご売却**いただくことができます。  
●単元未満株式**買増**制度 単元株式（100株）にするために、不足分を**当社からご購入**いただくことができます。  
お手続きの詳細につきましては、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）までお問い合わせください。

特別口座の株式について

「特別口座」の株式は、単元株式（100株）であっても、特別口座のままでは市場で売買できません。  
「特別口座」にご所有の単元株式について売買をお考えの場合は、「特別口座」から「証券口座」への株式のお振替をお願いいたします。  
お手続きの詳細につきましては、三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。

株式に関するお手続きのお問い合わせ先

株式に関する各種お手続きの窓口につきましては、株主様の株式の所有状況によって異なりますので、ご注意ください。

| ご所有されている株式の口座区分 | お問い合わせ先                                                                        |
|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 特 別 口 座         | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部<br>〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号<br>TEL 0120-232-7111（通話料無料） |
| 証 券 口 座         | 口座を開設されている証券会社※                                                                |

※：未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。

この中間報告書に含まれる将来に関する記述は、現在において入手可能な情報に基づき記載されたものであり、実際の業績は、経済情勢・為替相場の変動等に係るリスクや不確実性により、記述と大きく異なる可能性があります。



写真：左から

ラグビー部：リオ五輪男子7人制ラグビー日本代表に出場した坂井選手(2016/8)

女子ソフトボール部：日本女子ソフトボールリーグ(2016/4)

女子陸上競技部：第35回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会 準優勝(2015/12)

職制会によるボランティア活動：静岡県の山林にて苗木250本を植樹(2016/4)



株式会社 豊田自動織機

TOYOTA INDUSTRIES CORPORATION

〒448-8671 愛知県刈谷市豊田町2丁目1番地

TEL 0566-22-2511 (代表) FAX 0566-27-5650

ホームページ <https://www.toyota-shokki.co.jp/>